



発行：西宮市議会 編集：広報委員会 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号 ☎(0798)35-3377



「クリスマスイルミネーション」 撮影：藤野 俊一さん（津門大塚町在住）
 昨年8月～9月に募集した作品の中から広報委員会において、上の作品が選ばれました。



目次

- 一般質問 2～5
- 請願 5
- 各委員会の活動状況 6
- 市議会の役割 7
- 12月定例会 主な審議日程 7
- 議案等審議結果一覧表 8
- 3月定例会 開催日程 (予定) など 8

12月定例会の主な内容

〈議員提出議案〉

意見書の提出

▽容器包装リサイクル法を見直し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書案を可決し、内閣総理大臣、衆参両院議長などに送付しました。

〈市長提出議案〉

条例

▽行政運営の機能向上を目指し、市の組織の再編及び整備を行うことを内容とする西宮市事務分掌条例の改正案を可決しました。

▽スポーツに関する事務を市長が所掌することに伴い、事務権限について特例を規定することを内容とする西宮市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例案を可決しました。

▽病院事業に地方公営企業法の全部を適用することに伴い、所要の規定の整備を行うことを内容とする西宮市病院事業の設置等に関する条例等の改正案を可決しました。

▽薬師町に第46小学校を新設することを内容とする西宮市立学校条例の改正案を可決しました。

補正予算

▽平成25年度の一般会計補正予算案を可決しました。この補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ約17億円を増額するとともに、アサヒビール西宮工場跡地買収事業のための債務負担行為の追加などを内容としています。

紙面中の一部の会派名は、略称で掲載しています。
 公明党…公明党議員団、政新会…政新会、蒼士会…蒼士会、市民ク改革…市民クラブ改革、
 日本共産党…日本共産党西宮市会議員団、むの会…むの会

一般質問 要旨

質問順に掲載しています

12月定例会では19人の議員が12月9、10、11、12日の4日間にわたり、質問を行いました。紙面の都合から、一部を要旨で掲載します。

※「問」の部分は、質問した議員が作成しています。



本会議場

甲東瓦木地域の今後のまちづくりは

(市民ク改革) 和田とよし

問 甲東瓦木地域では、土地区画整理事業、交通インフラの整備等は進まず、将来に向け、今後のまちづくりの手法において考えられる新たな整備は何か
答 土地区画整理事業は、短期間の合意形成など早期の実施

は難しく、今後は生活道路を中心に拡幅整備を行うなど柔軟な住環境整備が必要と考える。

手話言語条例の制定 県への働きかけは

(市民ク改革) 和田とよし

問 手話を言語と初めて認める「鳥取県手話言語条例」が、25年10月に成立し、その精神の引き継ぎが、共生社会の実現には大事である。同様の制定へ向け兵庫県への働きかけはどうか
答 障害のある人の行動範囲は市内にとどまらず、条例制定の検討は、県またはそれ以上の広域でなされるべきと考える。県への働きかけは、当事者の意見を聞き、必要に応じ検討する。

市長就任以降の公務員改革は

(むの会) やい 宏一

問 市長就任以降、市政運営を行うにあたり、これまでどのような公務員改革に取り組んでこられたのか。
答 市民サービスの向上を図る一方で、事務事業の見直しや業務の委託化を進め、職員数の抑制に努めた。また、簡素で効果的な組織体制の構築を目指し、課長補佐級を廃止するとともに、

初任給基準、昇格制度など給与制度全般にわたる見直しを行い、最終的に平均3%程度の給与水準の低減を図った。また、技能労務職員のみ給料表を構築し、技能労務職員の給与水準を平均10%程度低減し、他の地方公共団体と均衡を失しない程度の給与水準まで引き下げることができると考える。このほかにも、退職手当の削減や住居手当の支給基準の見直し、定期評定の実施などにも取り組んだ。今後も市民の理解を得られる公務員制度にしていきたいと考える。



マンションの駐車場設置基準の見直しを

(蒼土会) 澁谷 祐介

問 「大量の空車が発生していても駐車場の削減は不可能」等、市が定めるマンションの駐車場設置基準には現状にそぐわない面がある。市は基準を見直

すべきではないか。

答 新築後一定の年数が経過したマンションでは、駐車場に空きが多く、駐車場設置基準の緩和など、改めて駐車場実態を把握した上で検討する。

市営住宅の会計管理 正常化に向けて

(蒼土会) 澁谷 祐介

問 一部の市営住宅において会計が不適正に運営され、余剰金の着服等、問題行為が発生している。市は会計の正常化に取り組むべきではないか。
答 集会所の管理費と共益費の会計の混在や、駐車場管理受託金の残金を共益費に繰り入れている団地もあり、各管理運営委員会への指導を徹底し、会計管理の透明性の確保に努める。

学校徴収金の事故 発生時の対応は

(政新会) 上向井賢一

問 修学旅行費などの学校徴収金の金銭事故が全国的に多発している。被害者たる児童を守るため、どのような方策があるか
答 例えば、職員が横領などの罪を犯した上、賠償能力がなく、児童・生徒に損害を与えることが見込まれる場合には、市

がその損害額について賠償する責任を負うが、その他の場合については、発生した事案の内容に応じて、対応していく。

五月ヶ丘地区の地図 混乱の解消について

(政新会) 上向井賢一

問 五月ヶ丘地区における法務局の地図混乱是正の取り組みについて聞きたい。
答 法務局は25年10月より登記簿との整合、土地形状の確認を始めており、26年4月に現地説明会、6月に境界確定作業、地積測量図を作成後、27年2月には縦覧、異議申し立て受け付けを経て登記される予定である。

政策支援センターの創設を

(政新会) 大石 伸雄

問 政策立案基礎情報拠点機能や政策課題の調査・研究機能、また政策情報などの発信や相談研修会の開催などの支援機能を持たせた政策支援センターのようなものを創設すべきと考えるが当局の見解は。
答 直ちに政策支援センターのような組織の導入は困難だが、きめ細かな施策を適切に打ち出すため、関連するデータの収集

や分析などの取り組みを進め、さらなる体制の強化を図る。

(仮称) 総合防災センターの機能は

(政新会) 大石 伸雄

問 (仮称) 総合防災センターの機能は、完成時に全国に誇れるものか。

答 防災情報システム機能が特に重要と考えており、災害発生時の全容把握、意思決定、市民への情報提供など迅速かつ効果的に行える実効性の高いものとなるよう検討を進める。



市立中央病院

県立病院との統合は

(無所属) 岸 利之

問 中央病院と県立病院の統合という話も出ているが、県立病院の統合に対する県の考えは、

答 県立西宮病院と情報交換を行ってきたが、県は新本館の建設後まだ20年も経過していないことなどから、現時点では統合は難しいとの考えであり、具

体的な検討には至っていない。



西宮市立中央病院

アサヒビル跡地

撤回の場合、賠償は

(無所属) 岸 利之

問 もし、来年4月以降にアサヒビルとの間で、西宮市の予算承認後に白紙撤回のようなことが起これば、契約上、賠償責任問題は発生しないのか。

答 6月定例会で財産取得議案が否決されることは制度上あり得るが、新年度予算の議会承認後、仮契約を締結した後に、市が本契約の締結を拒否したとにより相手方に損害が生じた場合には、賠償を求められる可能性を否定することはできない。

保育所待機児童解消

今後の取り組みは

(公明党) 大原 智

問 保育所への受け入れに

かる今後の取り組みはどうか。

答 保育所整備や小規模保育事業により26年4月時点においても待機児童ゼロに取り組み。また子ども・子育て支援新制度では、入所要件の見直しを検討されており、さらなる受け入れ枠の拡大が必要となるため、本市の子ども・子育て会議の審議を踏まえ保育の量の拡充を図る。

生活保護世帯の自立

市の取り組みは

(公明党) 大原 智

問 ケースワーカーの育成を含め、自立支援にどのように取り組むのか。

答 自立支援には、社会保障全般の幅広い対応が要求されるため、ケースワーカーが研修により自己研さんに努めるとともに、関係機関と連携するための調整能力向上を図る方策を検討する。さらに、人事配置などを工夫しスキルの継承に取り組む。

幼稚園の受け入れ

実態の分析を

(無所属) たかはし倫恵

問 大社幼稚園でクラス削減となったが、結果多数の待機児童が出た。児童数増加、周辺私立幼稚園の実態をよく分析して、

決定すべきだったのでは。

答 幼稚園には園区の設定がなく、教育委員会が入園先の調整を行わないが、今後、地域の幼児数の偏在や私立幼稚園の受け入れ状況の把握を検討する。



西宮北口駅周辺

公園に人型街路灯を

(無所属) 谷本 豊

問 西宮北口駅周辺の公園にアメリカ村の人型街路灯のような照明灯を設置すれば、防犯上からも地域の活性化からも効果的と考えるが、本市の見解は。

答 西宮北口駅周辺は新しい公園が多く照明灯の老朽化が進んでないため、直ちに入れ替えることは困難だが、他の公園整備や照明灯の更新時に検討する。

地域医療の

ビジョン提示を

(蒼士会) 田中 正剛

問 本格化する少子高齢化に対応するために、地域医療の課

題や方策など市の医療政策を具現化したビジョンを示すべきと考えるが、市の見解を問う。

答 県や医師会などの関係機関と連携を図りながら、安全・安心なまちづくりを進めるために、地域医療に関するビジョンの策定も視野に入れて検討する。



学級崩壊への対応

適切な人員配置を

(蒼士会) 田中 正剛

問 今年度も複数の小学校でいわゆる学級崩壊の状態に陥っている。その際に、学校支援のための人員を迅速に措置できる体制を整備すべきと考えるが教育委員会の見解を問う。

答 学校協力員、生活・学習相談員などの配置のほかに、学校サポートにのみや「ささえ」事業による地域の方の学習支援、大学生などのボランティアによる支援などを今後も進めたい。(一般質問は4、5面にも掲載)

一般質問(続き)

要援護者のために

福祉避難所の確保を

(公明党) 松山かつのり

問 災害時に高齢者や障害者など支援が必要な方に、避難生活が長期に及ぶとき、肩身の狭い思いをせず、生活の場を確保するため、福祉避難所を指定すべきだと思いがどうか。

答 現在3カ所を福祉避難所に指定しているが、市施設を直ちに指定することは困難である。民間の福祉施設など専門職員が常駐している事業所などに対し協力を求めながら、新たな福祉避難所の指定に向けて検討する。



津門中央公園

備蓄倉庫の状況は

(公明党) 松山かつのり

問 津門中央公園に設置している備蓄倉庫の維持・保管の状況や、その規模や取り組みは、今後どのようにお考えか。

答 備蓄物資は定期的な点検入れ替え時に保管状況の確認を行っている。今後は、物資の内

容や量の見直し、備蓄倉庫の増設などにも取り組む。



津門中央公園備蓄倉庫

自治会加入促進への

取り組みは

(政新会) 川村よしと

問 西宮市では、近年特にマンションの数が増加している一方、自治会の加入率が低いことが課題である。これに対する市の取り組みはどうか。

答 事業主などに開発計画段階から入居予定者に自治会加入を働きかけてもらう取り組みとあわせ、自治会ガイドブックの配布など加入促進の支援を図る。

西宮防犯協会の会費

負担増の可能性は

(政新会) 川村よしと

問 マンション増加に伴い、西宮防犯協会への会費の基準(現在は平成16年の世帯数)が見直された場合、自治会に急激な負担増となる可能性も考えら

れるが、市の対策は。

答 仮に見直しをされる場合には、西宮防犯協会の運営全般にかかわることであり、本部と各支部、各地域で時間をかけ十分な検討をしてもらう必要があると考えている。

保育所待機児童の

完全解消を

(市民ク改革) 中尾 孝夫

問 保育に欠ける児童が発生した場合、常時希望する近隣保育所に入所可能なことが「真の待機児童の完全解消」だが、どう考えているか。

答 現状では、年間を通して全ての希望者の受け入れは難しいが、認可保育所の整備を中心とした対策を続けることで、将来的には年度途中の受け入れ枠を確保できるよう取り組む。

ななくさ各園の

移転改築の予定は

(市民ク改革) 中尾 孝夫

問 山口町のななくさ育成園と厚生院は老朽化等により宝塚市へ移転改築すると思慮するが、育成園の建設計画と資金負担の有無を聞きたい。

答 用地売買契約が未締結であるため、基本設計の作成に着

手しておらず、具体的な総額も未定であるが、新たな借入金元利償還金は6市1町で負担する予定である。

トイレの洋便器化

計画的な推進を

(公明党) 町田 博喜

問 学校のトイレの洋便器の設置数が、今の生活様式から考えると少ないため、児童数・生徒数を考慮して計画的に洋便器の設置を進めるべきと考えるが。

答 洋便器化について、他市では便器数を減らして整備しているが、本市においては、児童・生徒の減少が見込めない学校も多く、先行例などを研究し、洋便器化を進める。



学校のグラウンド

整備の考え方は

(公明党) 町田 博喜

問 学校のグラウンドは、児童・生徒が遊び、体を鍛える上で大切な場所である。グラウンドの芝生化についてもできる所から始めるべきと考える。グラウンド整備の考えはどうか。

答 今後、各学校のグラウンドの状況を十分に精査し、財政負担も考慮しながら改修方法を検討する。また、芝生化の推進に向けても調査研究をしていく。

介護保険法改正に

反対の意思表示を

(日本共産党) 野口あけみ

問 ①要支援者の訪問介護、通所介護を新総合事業へ移行②特養入所を要介護3以上に制限③一定の所得層は利用料を2割負担に引上げる―等、給付減と負担増の介護保険「改正」には反対の意思を示すべきでは。

答 改正内容が大きく、介護保険サービス利用への影響を危惧しているが、今後も国の動向を注視し、安心して利用できるような円滑な制度の移行に努める。

幼稚園教諭

職場環境の整備を

(日本共産党) 野口あけみ

問 私立幼稚園では公立より教諭の平均勤続年数が短い。幼児教育を担う上でキャリアは大切な要素だと考えるがどうか。

答 教育の現場では、経験の積み重ねが豊かな教育の重要な要素となるため、経験を積んだ教員から若い教員へと伝えられ

職場環境の在り方などを検討する必要がある。

食物アレルギー

保健所の支援は

(政新会) 篠原 正寛

問 食物アレルギー児童の保護者が交流や情報交換のためグループ化しつつあるが、保育所から学校まで通年で対応できる保健所として、今後どのような支援が考えられるか。

答 栄養士や保健師が当事者の会に出向き、専門的なアドバイスによる支援を行うとともに、その情報をフィードバックすることで、よりよい方策を共に考えられる仕組みを研究する。



市政モニター制度

信憑性の確保は

(政新会) 篠原 正寛

問 市に寄せられない市民の声を聞くことができる市政モニター制度だが、モニターの構成に正確さが十分ではない。今後これをどう改善する予定か。

答 専門家からは信頼性が高

いとのこと意見をいただいているが、今後も25年度の実施結果を踏まえ、データの統計学的信頼性の確保に努める。

生活保護世帯に

健康づくりの支援を

(蒼土会) 木村嘉三郎

問 生活保護世帯の医療費は年々増加し、55億円を超えており、抑制対策が必要である。頻回受診者へのチェック、ジェネリック医薬品の普及については取組んでいるが、他に糖尿病患者などへの生活習慣の改善指導、長期入院の精神疾患者の在宅生活への移行、高齢者への介護予防推進の取組みが大きな成果を上げている。そのために保健師や精神保健福祉士、看護師を採用・配置し、ケースワーカーとの連携強化を図るべきでは。

答 頻回受診や不要な訪問診療の是正、精神疾患者への受診指導を行ってきたが、ケースワーカーの医療に対する専門知識や経験の不足から部分的な改善にとどまるため、保健師や精神保健福祉士、看護師などを配置し、健康状態の維持改善を図る必要がある。就労可能な年齢層には就労支援、高齢者には健康

管理指導の実施も検討する。

市営住宅の自治

(市民ク改革) 河崎はじめ

問 開発におけるまちづくり条例では、マンションの敷地内に来客用の駐車場が必要だが、市営住宅は適用除外である。これはどう考えればよいのか。

答 駐車場設置義務は適用除外としているが、指定管理者と時間貸し駐車場をモデル的に数カ所導入する準備をしており、全市的に拡大できる仕組みであるかを検証する。



住民自治について

自治会加入率アップ

(市民ク改革) 河崎はじめ

問 高齢化や街の安全等を考えると、自治会の重要性、必要性が高まっている。現在約77%の加入率をアップする為に自治会空白区解消の施策は考えられないのか。

答 住民による自治会発足に

向けた活動に対しては、手続きや規約作成の相談やアドバイスなど積極的に対応し、市民と行政が一体となり解消に取り組む。

UR借り上げ住宅

今後の対応は

(日本共産党) まつお正秀

問 UR借り上げ市営住宅について、9月議会では要配慮者世帯以外において、個別事情があれば無理に転居していただくことはできない、との答弁があった。具体的な対応策は。

答 要配慮世帯以外については、個別事情を聞き、庁内連携会議で具体的な対応策を検討する。また、専門家などで構成するアドバイザー会議の設置も予定しており、会議での意見を新たな要配慮の判断材料とする。

JR福知山線廃線敷

ハイキングコースに

(日本共産党) まつお正秀

問 JR福知山線廃線敷きについて、JRや県の負担も求め、西宮側でもハイキングコースとして整備すべきではないか。

答 老朽化したトンネル、橋梁部などの安全性の確保、維持管理など多くの課題を抱えており、JR西日本側の対応も確認

しながら慎重に検討する。



JR福知山線廃線敷 (西宮観光協会提供)

請願

【採択】

○西宮市の学校給食等における食物アレルギー対応に関する請願

【みなし採択】※

○「過労死防止基本法」の制定に関する意見書の提出を求める請願

○「容器リサイクル法を見直し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」採択を求める請願

○都市再生機構賃貸住宅の継続家賃値上げ中止を求める意見書提出を求める請願

※「みなし採択」とは、同じ趣旨の意見書案が可決されたため、「採択」とみなされたものです。

各委員会の活動状況

9月定例会閉会後から12月定例会開会前までの活動内容
(平成25年10月1日～12月2日)

総務常任委員会	所管事務調査	第4次西宮市総合計画・中間見直しにおける基本計画の改定案等について など2件
	管外視察 (10/30～11/1)	[神戸市]災害時要援護者支援(条例)について [榊日立製作所]ビッグデータから見た人口問題について [横須賀市]消防行政について [横浜市]横浜市民生活白書について
市民文教常任委員会	所管事務調査	第4次西宮市総合計画・中間見直しにおける基本計画の改定案等について など2件
	管内視察(10/18) 管外視察 (10/29～10/31)	西宮養護学校、高木市民館 2カ所 [北九州市]北九州市立特別支援教育相談センターについて など [長崎県]長崎県立諫早特別支援学校について
厚生常任委員会	所管事務調査	第4次西宮市総合計画・中間見直しにおける基本計画の改定案等について など4件
	管外視察 (11/13～11/14)	[名古屋市]家庭保育室制度について など [福愛知たいようの杜]ゴジカラ村(福祉施設)について [高浜市]まちづくり協議会について など [岡崎市]岡崎版エコポイント制度について
建設常任委員会	所管事務調査	第4次西宮市総合計画・中間見直しにおける基本計画の改定案等について 1件
	管外視察 (10/23～10/25)	[川越市]上下水道の組織統合について [武蔵野市]橋りょう長寿命化計画について [東京都大田区]狭あい道路拡幅整備事業について [市原市]コミュニティバスについて
議会改革特別委員会	協議事項	政務活動費の残された課題、役選の振り返り、議会基本条例、議会役職、議会予算、議員定数 などについて
病院問題特別委員会	協議事項	第4次西宮市総合計画・中間見直しにおける基本計画の改定案等、視察、今後の病院問題特別委員会のあり方 などについて
	管外視察(11/22)	[伊丹市]市立伊丹病院 1カ所

12月定例会中の活動内容

(平成25年12月3日～12月19日)

総務常任委員会	予算	平成25年度西宮市一般会計補正予算(第4号) など予算案件4件
	条例	西宮市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定 など条例案件8件
	その他	議案1件、報告1件
	所管事務調査	第4次西宮市情報化推進計画(素案)について 1件
市民文教常任委員会	予算	平成25年度西宮市一般会計補正予算(第4号) など予算案件6件
	条例	西宮市国民健康保険条例等の一部を改正する条例の制定 など条例案件5件
	その他	議案3件、請願2件
	所管事務調査	西宮市生涯学習大学「宮水学園」拠点機能の移転について など4件
厚生常任委員会	予算	平成25年度西宮市一般会計補正予算(第4号) など予算案件2件
	条例	西宮市立デイサービスセンター条例を廃止する条例の制定 など条例案件5件
	その他	議案14件、報告1件、請願1件
	所管事務調査	西宮市新型インフルエンザ対策行動計画の改定について など2件
建設常任委員会	予算	平成25年度西宮市一般会計補正予算(第4号) など予算案件3件
	条例	西宮市附属機関条例及び西宮市屋外広告物条例の一部を改正する条例の制定 など条例案件5件
	その他	議案3件、請願1件、陳情2件
	所管事務調査	市営甲子園春風町団地第1期建替事業 実施方針等の公表について など3件
病院問題特別委員会	協議事項	病院問題特別委員会のあり方、最終報告の取りまとめ などについて

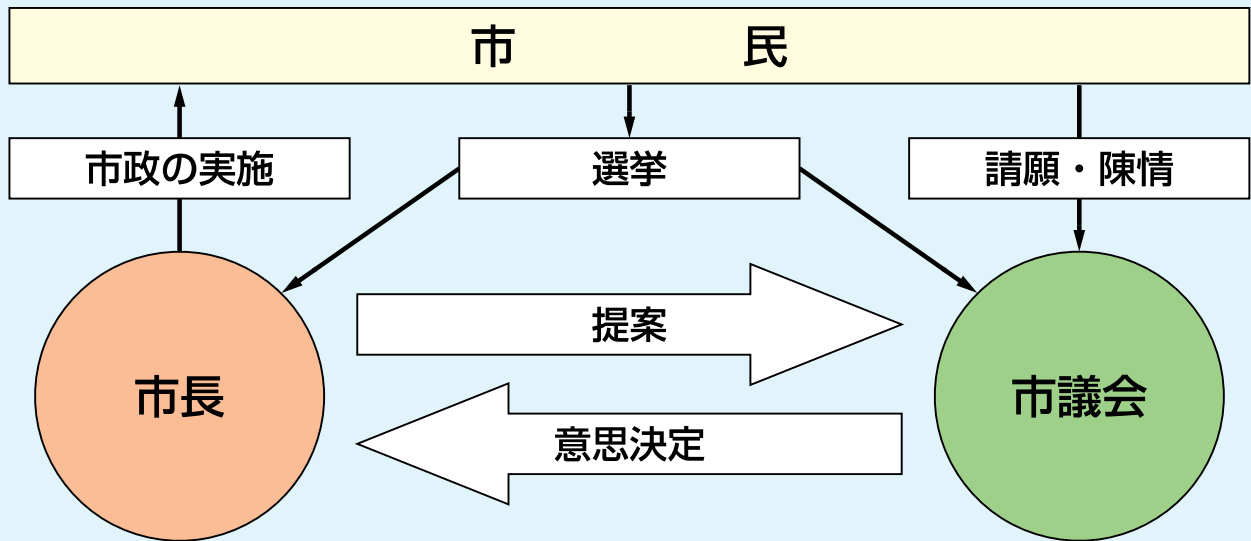
議会情報は…

<http://www.nishi.or.jp/homepage/shigikai/>または、で してください。

市議会の役割



市議会は市民のみなさまから選挙で選ばれた代表者として、市民が安心して快適に暮らすことができるように必要なことを話し合って決め、提案をするなど、いろいろな仕事をしています。毎年3月、6月、9月、12月には定例会を開き、議会の権限に基づいて、市の仕事に関する議案を審議したり、また、適切に行われているかを監視することによって、市民の意思を市政に反映させています。



市議会の主な権限

- 議決権
条例の制定・改廃、予算の承認、決算の認定など、市にとって重要な事柄を議決
- 選挙権
議長・副議長、選挙管理委員などの選挙
- 同意権
市長から提案された副市長や監査委員の選任や、教育委員会委員の任命などに同意を与える
- 請願・陳情の審査
市民から提出された請願や陳情を受理し、審査
- 意見書の提出
議会の意思を「意見書」にまとめ、国・県などに提出
- 検査権・調査権
市政全般について、市議会独自に市民の意思を反映して行われているかを検査・調査

病院問題特別委員会が平成25年12月12日(木)付で廃止されました。今後、中央病院に関する審査・調査は総務常任委員会で行われます。

特別委員会の廃止

12月					
19日	18日	16日	12日	11日、10日、9日	3日
(木)	(水)	(月)	(木)	(水、火、月)	(火)
本会議 討論、採決	総務常任委員会	常任委員会 (総務・市民文教・厚生・建設)	本会議 一般質問(2人) 質疑、委員会付託など 病院問題特別委員会	本会議 一般質問 (計17人)	本会議 提案説明など

12月定例会
主な審議日程

平成25年12月定例会

議案等審議結果一覧表 会派別

(○賛成、×反対)

Table with columns for decision results (採決結果) and party names (会派名). Rows include categories like 新規定, 一部改正, 廃止, 予算, 一般案件, 報告, 人事, 意見書, and 其他.

採決結果の○は、提出された議案などに対して全会一致または賛成多数で可決したことを示しています。なお、人事案件の場合は同意したことを、報告の場合は承認したことを示しています。

また、議案等に対する各議員の採決態度については、市議会ホームページでご覧になれます。

(※) 議員提出による修正案です。

3月定例会開催日程(予定) table showing dates from 24th Feb to 28th Feb and 3rd Mar, with corresponding meeting types like 本会議, 特別委員会, etc.

川村よしと議員の連絡先(事務所)が変わりました。
段上町6丁目15番5-306号

連絡先変更

3月定例会で審査する請願・陳情の締め切り(予定)は、3月4日(火)午後5時までです。

問い合わせ先：議会事務局 議事調査課 (0798) 35-3380